

私の名前を手話で表そう！

11月22日(金)に、2年福祉コースは、手話通訳士の中橋先生と聴覚障害者の井山さんによる手話講座を受けました。井山さんには、私たちの質問にたくさん答えてもらいました。井山さんが学生の時は、手話が禁止だったと聞き驚きました。また、「おはよう」、「こんにちは」、「こんばんは」などの挨拶や自分の苗字を手話で表せるように教えてもらいました。苗字や、挨拶などは、ものの形、動き、字の形など日常生活でよく見るような物を由来にしているのだと分かりました。



<感想>

- ・みんなの名前を手話で覚えられてよかった。
- ・挨拶のしかたも学べて、喋れないような静かな場所など、日常生活で使ってみたいと思った。
- ・両親のうちお父さんとはほとんど話をしなかったという体験は、家庭内でもコミュニケーションの難しさを感じさせるものでした。一方で、お母さんとは、ゆっくりと話してもらいながら口の動きを見て言葉を理解していたという話から、努力と工夫が伝わってきました。